

重大事故多発に伴う注意喚起

貨物自動車運送事業者の皆様におかれましては令和3年12月10日(金)より「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施し、安全意識の向上に取り組んでいただいているところで

す。
しかしながら、輸送安全総点検期間中にもかかわらず、事業用貨物自動車に関係する重大事故が多数発生しております。つきましては、輸送安全総点検期間中に発生した以下の事故事例を今一度確認していただき、重大事故の発生を未然に防止できるよう、運転者の指導監督等を中心とした運行管理の再徹底をよろしくお願い申し上げます。

1. 事故事例(追突多重事故) 令和3年12月10日 午前8時40分頃

※事故概要

愛知県小牧市の国道41号線で大型トレーラーが前方の車に追突するなど合わせて24台が関係する事故が発生し、12人が軽傷を負った。県警は男性運転手(54)を過失運転傷害の疑いで逮捕した。事故現場は片側3車線の見通しの良い直線道路で男性運転手(54)は、医療品を運んでいる途中、渋滞していたところに大型トレーラーで突っ込んだ。運転手はアクセルとブレーキを踏み間違えたと推察されている。

2. 事故事例(交通整理の男性死亡) 令和3年12月13日 午後0時30分頃

※事故概要

群馬県甘楽町上信越自動車道上り線で、警備員の男性(44)が大型トラックにはねられた。男性はその場で死亡が確認された。県警はトラック運転手の男性(49)を自動車運転処罰法違反の疑いで現行犯逮捕した。警備員の男性は、白線の引き直し作業のため交通整理をしていた。事故に伴い、上信越道上りの富岡IC～吉井ICは一時通行止めになった。

3. 事故事例(登校中の女児死亡) 令和3年12月16日 午前7時35分頃

※事故概要

徳島県小松市の県道交差点で近くに住む小学4年の女児(10)がトレーラーにはねられ死亡した。県警によると別の児童2人と一緒に登校中だったが他にけがはない。県警は運転手の会社員男性(53)を自動車運転処罰法違反の疑いで現行犯逮捕した。信号機のある交差点で左折していたトレーラーが女児に衝突したとみられる。

不明な点は気軽に適正化指導員にお尋ね下さい。

群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関

電話 027-212-8821